

栃木県茂木町でのメガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループ株式会社の子会社で、自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（エスビー エナジー、本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 茂基、以下「SB エナジー」）は、栃木県茂木町において「ソフトバンク栃木茂木ソーラーパーク」の建設を開始しました。

SB エナジーは今回、個人が所有する約 4 万 2,000 m²（約 4.2ha）の私有地において、出力規模が約 2,000kW（約 2.0MW）、年間予想発電量が一般家庭 687 世帯分の年間電力消費量に相当する約 247 万 4,000kWh のメガソーラー発電所を建設し、2019 年 11 月中の運転開始を目指します。また、「ソフトバンク栃木茂木ソーラーパーク」の建設に当たって、設計、調達および工事監理業務は、SB エナジーが自社で行います。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、太陽光発電をはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進していきます。

■ 「ソフトバンク栃木茂木ソーラーパーク」の概要

所在地	栃木県芳賀郡茂木町大字小山 1061-1 他
敷地面積	約 4 万 2,000 m ² （約 4.2ha）
出力規模（太陽電池容量）	約 2,000kW（約 2.0MW）
年間予想発電量	約 247 万 4,000kWh 一般家庭 687 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh／年で算出
運転開始時期	2019 年 11 月中（予定）